



E5 eyevan

主力商品：洗練された自社デザインと鯖江の技で仕立てた「着る眼鏡」

- 本社所在地：東京都港区
- 事業概要：ファッション性の高い眼鏡、サングラス等の企画、デザイン、製造、販売および卸
- 常時使用する従業員：150名
(グループ全体・2026年2月時点)
- 現在の売上高：56億円
(グループ全体・2025年10月期)
- 法人番号：8210001012775
- Web： <https://eyevan.com/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
山本 典之

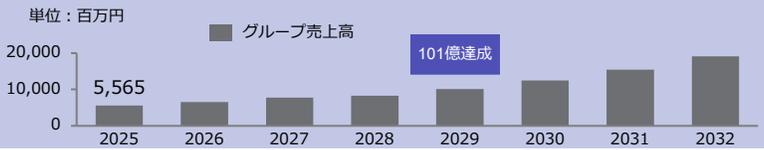
100年の伝統を翼に。EYEVAN、世界へ。

アイウェアを通して快適で豊かなライフスタイルを世界へ発信・提供するために、常に新しい価値の創造を目指します。お客様、お取引先様、地域の方々など多くの人々と喜びや感動を分かち合い、日本の持つ細やかな感性により作り上げたアイウェアが世界の人々に感動を与え、新しい価値を創造し発信することを願っています。この想いを実現するため、私たちは売上高100億円への挑戦を宣言します。100年企業の三工光学と共に、「EYEVAN」を日本を代表するグローバルブランドへと確立させます。その挑戦を通じて鯖江の技術を世界へ発信し、地域と共に持続的な成長を成し遂げます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

株式会社アイヴァンと福井県鯖江市の製造子会社である株式会社三工光学は、新工場設立を起爆剤に国内販売・海外販売を拡張し、2029年に売上高100億円を達成します。



課題

- ・ 自社生産高級眼鏡枠の工芸的価値の向上
- ・ 設備投資による現代的かつ効率的で生産性の高い製造ラインの構築
- ・ 100年企業である三工光学とのタッグによる日本の技術力を誇れる100年ブランドの創出

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ 三工光学新工場によるプラスチック眼鏡枠の製造開始、生産性向上
- ・ 新工場をオープンファクトリーとし鯖江市の産業観光の拠点として地域貢献
- ・ 世界に誇る鯖江生産の最高品質と付加価値発信、海外販売強化、小売店併設で産地直売地産地消も訴求
- ・ 自社店舗拡大による高収益性維持と販路、売上拡大、高効率なSPA体制の増強

実施体制

- ・ 製造部門若手人材採用、鯖江地場産業の担い手育成強化、眼鏡工場のイメージUP
- ・ 国内外協力工場、サプライチェーンの連携強化で地場産業活性化もサポート
- ・ 自社店舗網の拡張により世界に誇る鯖江品質の高級自社製品販売体制強化

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現に向けた具体的措置

100億円実現計画



アイヴァンの企画力



100億企業へ
成長

三工光学100年の技術力



<事業戦略実現に向けた具体的措置>

生産戦略

福井県鯖江市への新工場設立により、**生産プロセスの効率化と内製化**を進め、職人の技を継承しながらも高齡化・人手不足に左右されない生産体制を構築します。

(具体的措置)

- 鯖江工場を設立し、産地内で深刻化する高齡化・担い手不足に起因するボトルネック工程への設備投資を実施します。
- 職人と機械の分業最適化によって、手仕事による高品質と機械化による生産効率を両立した量産体制を構築します。
- 現地工場での採用・育成強化により、地域産業の中核を担う次世代の職人を創出し、業界全体の持続的発展に貢献します。

販売戦略

国内のファン基盤と海外OEM事業の拡大を起点として、グローバル市場へ飛躍します。

(具体的措置)

- 自社店舗網の拡大により国内シェアの盤石化を図ります。
- インバウンド客に対しては、メイドインジャパンの「体験価値」を提供し、「EYEVAN」ブランドのファン化を促進します。
- 海外での日本の鯖江ブランド人気の高まりを背景に海外販売拠点を拡充し、世界規模での「EYEVAN」ブランドの確立を目指します。
- 三工光学の技術とアイヴァンの企画力を結集した、他社が模倣困難な「高価格帯モデル」の開発を行います。
- アイウェア業界における、**世界2大展示会のMIDO（ミラノ）や、SILMO（パリ）への出展**を通じた「EYEVAN」のグローバルブランド化、および新モデルによる技術訴求で海外有力ブランドからのOEM受託を拡大させます。

グループ構成図

